

学校教育目標

つよい心と体で しょうらいを夢みて まなび合う仲間

めざす子ども像

○思いやる子

- ・自分やまわりの人を大切にする
- ・相手によりそう心をもつ

○自ら学ぶ子

- ・自らめあてをもち探究する
- ・学び合う喜びを味わう

○たくましい子

- ・健やかな心と体をもつ
- ・人や事象に粘り強くかかわる

津島小響き合いプラン

指導の重点

対話が生まれる授業づくり

認め合い、支え合う仲間づくり

学習において

- <朝学習・家庭学習>
- <特別支援教育の視点を活かす授業>
- <対話を中心にした授業>
- <少人数・個に応じた指導>
- <体験的な学習>

生活・特別活動において

- <あいさつ運動>
- <なかよし交流>
- <外遊び・全員遊び>
- <かがやきタイム>
- <体験的な活動や行事>

ユニバーサルデザインの視点
E S Dの視点

学校経営目標

生き生きと共に学び合う学校

○対話が生まれる授業づくり

- ・教師の授業コーディネート力（「聴く」「つなぐ」「もどす」）を高め、対話を中心にした授業を実現する。
- ・ユニバーサルデザインのよさを取り入れ、対話型授業を重視し校内研究で得られた視点をもとに、主体的・対話的で深い学びの授業をデザインする。

○認め合い、支え合う仲間づくり

- ・児童理解を進め、教師との信頼関係を深めための取組を進める。
- ・児童が互いのよさを認め、共に高め合おうとする仲間意識を育てるための場や活動を整える。

○授業研究や児童支援の充実をテーマにした学年会

- ・授業を見合い、児童の実態に沿った授業づくりを進め、学年の児童を育てる。
- ・E S Dの視点で教材や活動を吟味し、教科等との関連を考慮しながらカリキュラムマネジメントを進め、学習の充実を図る。

○保護者や地域との連携・協働、こ小中の一貫した教育活動の推進

- ・E S Dの取り組みなど、共に活動する機会を積極的に設定し、協働して児童を育てる。
- ・こども園・小・中の授業を見合うとともに、地域協働学校としての連携を図る。

○同僚性を高め、効率的に業務を進める職員集団

- ・無理と無駄を省いた教育活動の計画と運営に取り組む。
- ・互いの力量向上をめざしたあたたかいかわり合いの中で人間関係を構築する。

地域の歴史・伝統・環境・人材等、家庭との協力

岡山市教育振興基本計画（自立に向かって成長する子ども）

新学習指導要領完全実施（社会に開かれた教育課程等）